



# 社協はしま

発行所 / 社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会 〒501-6255 羽島市福寿町浅平 3 丁目 25 番地(福祉ふれあい会館内)  
TEL058-391-0631 FAX058-391-0632

「ほら、  
こうやるのがコツだよ」  
～ 凧作り大会(社協福寿支部)～

- 挨拶 P2 ・ 新年のご挨拶
- 紹介 P3 ・ 「ふれあいサロンボランティア研修会」開催
- 紹介 P5 ・ ボランティアのひろば
- 案内 P6 ・ 地域包括支援センター(高齢者総合相談センター)
- 案内 P7 ・ 児童センターだより

No.  
**202**  
2018.1.1  
隔月発行



「社協はしま」は共同募金の配分金により作成しています。  
本紙に掲載の写真の一部は「はしま写友会」により撮影されたものです。



# 新年のご挨拶



社会福祉法人羽島市社会福祉協議会

会長 中 畑 弘

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は社会福祉協議会が推進する事業に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年では社会情勢の変化により、複合化・複雑化した課題を抱える個人や世帯への対応が、公的な制度だけではできないことが明らかに becoming されており、地域における「新たな支え合い」の領域を拡大、強化することが求められています。

このような中、私ども社会福祉協議会は、行政や福祉関係者のみならず、多様な主体による重層的な支援体制を地域に構築していくことが責務であると捉えています。

そこで、この責務を全うするため、地域住民の皆様を始め、関係機関、団体等との連携を図りながら、本年も地域福祉活動の推進に努めて参る所存でございます。

最後になりましたが、会員の皆様の一層のご支援とご協力、地域福祉活動への主体的な参加をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



## 合同で訓練を開催

▲ボランティア受付カードを記入中  
11月5日(日)に、羽島市防災研究会の皆さんと本会職員が合同で、災害ボランティアセンター運営訓練を行いました。

災害により職員も被災し、十分な体制でのセンター運営が困難な場合、地域の皆さんの力が必要です。お互いの繋がりを強めるため、今後も連携した訓練をしていきます。

さあ、体を動かしましょう♪

## 羽島にこにこ体操



羽島市社会福祉協議会では、介護予防を図ることを目的とした『羽島にこにこ体操』の普及を図っています。

活き生きクラブ（正木町）では、この体操を取り入れて、介護予防教室を行っています。

同じ動作を繰り返し行うので、覚えやすいです。



動画はこちらから  
※DVDの貸出も行っています



この体操を行っている団体を紹介しますので、希望される場合は、本会（☎391-0631）までご連絡ください。

# あっ!こんな方法もあるんだ!!

10月30日「ふれあいサロンボランティア研修会」開催

羽島市のふれあいサロンと異なる実施形態の取り組みを学べるよう、笠松町のふれあいサロンで活動するボランティアと交流するスタイルで開催しました。

羽島市からは上中町の

「長間東・南サロン」代表

福田正明さんに、笠松町か

らは「きたきたサロン」ス

タッフ山田忠正さんと千村

ゆかりさんに実践発表をし

ていただきました。

## ●長間東・南サロンでは

地域にお住まいのひとり

暮らし高齢者の孤立予防を

主目的に、毎月1回活動さ

れています。毎回の企画に

あたり、違ったレクリエー

ションを考えたり、何かを

工夫したりしなくてはいい

ないことが担い手の皆さん

にとって負担だという課題

がありました。そこで、内

容をコミュニケーション麻

雀に固定することで、こう

した問題を解決し、なおか

つ、参加者にも大変喜ばれ

ているという事例をお話し

いただきました。

## ●きたきたサロンでは

対象者を限定せずに、地

域住民同士のつながりづく

りを主目的に毎月1回活動

されています。民生委員や

社会福祉委員などの委員の



▲羽島市と笠松町のボランティアが実践発表

## 気づいたら 見て見ぬふりせず声かけよう

近所の高齢者夫婦のお宅のことです。ある日突然車庫や倉庫の解体、そして数年来放置されていた自動車などの処分が行われました。さらに、その数日後には、見知らぬ怪しげな人が出入りする姿を何度か見かけるようになりました。

見て見ぬふりができないので、それとなくご主人に“怪しげな人”について尋ねてみたところ、「とても親切な人でねえ。毎月の年金だけでは生活が苦しいと話したら、お金まで貸してくれたんだよ」と言われました。なんとなく心配だったので、社協に連絡しました。

社協の地域包括支援センター職員が、ご自宅を訪問しご夫婦からお話を伺う中で、自宅の土地をもって借金を弁済するという内容の契約書が見つかりました。しかし、お二人はその内容を全く理解していませんでした。そこで、法的な対応も必要と考え、専門機関へおつなぎしました。

※本人が特定できないよう、実際の事例を脚色してあります。

## キャンペーン「知らんぷりしないで、関わろう!」

他人への干渉を必要以上に避ける人や、他人のことに無関心な人が増えています。これらのことが地域住民の抱える問題を潜在化させたり、深刻化させたりする原因のひとつとなっています。



役割としてではなく、地域のボランティアの皆さんが担い手となり、多くの人が関わり易い工夫をしながら運営しているという事例をお話いただきました。

## ●みんなで体験

研修会の後半では、実践

発表をしていただいた福田

さんにご指導いただき、和

やかな雰囲気の中で、コミ

ュニケーション麻雀を体験

していただくことができました。

羽島市で行われているふれあいサロン活動は、孤立のおそれのある高齢者の孤立予防や、見守り、介護予防に大きな効果を上げており、今後ますます重要なものになっていくと期待されます。



▲笑顔いっぱい



# 地域社会の二員として誰かの役に立つことが 私たちの喜びです

「地域の人のために『心の花』を」

竹鼻小学校



竹鼻小学校では、「アルミ缶回収と牛乳パック回収」をボランティア委員会の活動として行っています。毎週金曜日には全校の児童にアルミ缶・牛乳パックの回収の協力を呼びかけます。その結果、回収日の火曜日には、それに応えて多くの児童が家庭の協力の下、アルミ缶や牛乳パックを持ってきてくれます。

乳パックを受け取ります。このようにして、児童から児童へ「温かい小さな喜び」がつながり、循環しています。



▲「ありがとう。」～牛乳パック回収～

火曜日の朝には、東と西それぞれの児童玄関で「おはようございます。ありがとうございます。」と委員会の児童のさわやかな声が響きます。協力してくれた児童に、あいさつと感謝の気持ちを伝えま

えます。同時に「次もよろしくお願いします。」という次回に向けた心のメッセージを込めて持ってきてくれた児童からアルミ缶や牛

この活動を続けている理由は、みんなで力を合わせて校区内の福祉活動に役立てるためです。例えば、現在、ボランティア委員会で

は、収益金を貯めて体の不自由な方に車椅子を購入し、寄付をする目標を掲げています。また、この活動の収益金の一部を「赤い羽根共

同募金」にも寄付させていただきます。

これらの活動を続けていることで、一人一人の善意がたくさん集まることは、人々のために役立つ大きな力となって地域を支えることにつながっていると意識できるようになってきました。

このように、誰かの役に立つことへの喜びを原動力とした活動は、今後も竹鼻小学校の「心の花」の一端として児童から児童へと受け継がれていきます。

## 総合的な学習 「人にやさしく」 福祉活動を通して

5年生は、総合的な学習の時間に「人にやさしく」(福祉)をテーマにした学習をしています。

はじめに、「福祉」とは

何かを学習しました。まず、知っていることを交流しました。そこから、「福祉」とは、誰にでもやさしくすることであることに気づきました。また、そのための道具や施設があることを知り、休みの日に、自分で探してきて仲間と交流することができました。

次に、足の不自由な方の苦労や、助ける道具・施設について学習しました。特にその中の「車いす」を実際に体験することを通して、理解を深めることができました。



▲自分たちには何ができるかな

車いすは社会福祉協議会で貸していただきました。車いすに乗る人と、押す人

の役割に分かれて体験しました。途中で役割を交代し、どちらも体験できるようにしました。

はじめに社会福祉協議会の方に、車いすの使い方を教えていただきました。その中で、段差や坂を越えるときの方法や、乗っている人が怖い思いをしないように、急な動きをしないことなどを理解しました。体験が始まると、乗っている人の気持ちを考えて操作する姿がたくさんありました。

体験後に、体験をまとめて交流しました。段差や坂を越えるときに乗っている人は結構怖い思いをしていること、段差や坂を越える操作は思った以上に難しく乗っている人に怖い思いをさせてしまったこと、などが発表されました。

今後はさらに高齢者や目が不自由な人の苦労を理解し、自分たちができることを、体験を通じて学んでいきたいと考えています。

## ボランティアグループ「ジェーユニティ」



司会も務めます



舞台準備



お客さんが聞きやすいように、  
音質を調整します。



楽屋には、温かい飲み物や  
お菓子を準備しています♪



出演する芸能グループの  
のぼり旗です!!

### 活動内容は？

主に羽島市内で活動する芸能グループが、ステージなどでかっこよく発表できるための企画・演出、そして、裏方として舞台機器の設置・操作などを行っています。



舞台の上に電球を  
付けた方が  
華やかになるかな〜

### 活動をしてよかったことは？

芸能グループの皆さんは、本番に向けて練習を頑張り、本番ではかっこよく踊ったり、上手に演奏したりしてくれるので、とてもうれしいです。また、お客さんもステージを楽しく見てくださるので、その姿を見ると、活動してきてよかったなと思います。

### 今後の目標は？

ジェーユニティは約20年間活動しています。これからも長く活動できるように頑張っていきます!! また、いつかジェーユニティ主催でイベントができればと思っています。

ジェーユニティでは、一緒に活動する仲間を募集しています。こうした活動に興味・関心がある方は、羽島市福祉ボランティアセンターまでお問い合わせください。

## ③ こんな話を聞きました…。

ボランティア？



### 意外と知られていない「ボランティア活動」の意味

「ボランティア活動」という言葉は多くの方に知られていますが、その意味を「誰かに頼まれて行う活動」や「辛いのを我慢して行う活動」といったように考えている方が多いようです。

ボランティア活動とは「自主的な活動」のことを呼び、主に下記の4つの原則があるといわれています。

**自発性**

自分から進んで行う

**無償性**

活動に対する利益を求めない

**公益性**

他人や地域社会のために行う

**創造性**

枠にとらわれず、よりよい活動を生み出す

羽島市地域包括支援センター（高齢者総合相談センター）



## 高齢者の総合的な相談・支援をします!!

### シリーズ 認知症③

### 予防方法は？

### 発症したら治らない？

— 日頃の生活管理と早期診断・治療が大切 —



認知症の大部分を占めるアルツハイマー型や脳血管性認知症は、生活習慣病（高血圧・糖尿病・高脂血症など）との関連があるとされています。普段からの生活管理が認知症の予防につながる事が分かってきました。

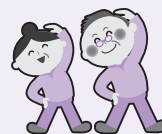
#### <認知症を予防する生活習慣>

#### 野菜や魚を積極的に摂りましょう。

- 野菜や果物に含まれるビタミンEやC、βカロテンの抗酸化作用が認知症発症リスク低減に効果があります。
- 青背の魚に含まれるDHAやEPAなどの不飽和脂肪酸には、脳の神経伝達や血流をよくする働きがあります。

#### 定期的な運動習慣を身に付けましょう。

- ウォーキング・体操・水泳・サイクリングなどは脳の血流を増やします。



認知症を完全に治すことはできませんが、適切な治療によって進行を遅らせたり、症状を改善させたりすることはできます。早期治療ほど高い効果が期待できるため、「同じことを何度も聞く」「日付や曜日、月がわからない」など、「あれ？いつもと違う」と思う症状に気づいたら、早めに専門家に相談しましょう。

#### 専門の病院で診察を受ける

##### 羽島市民病院 認知症外来

- 診察日時→火曜日午後
- 受診方法→かかりつけ医からの診察予約と紹介状が必要です。

認知症の診断を行うため、検査等を行い、必要に応じて治療を行います。

#### 認知症に関する電話相談を利用する

##### 岐阜病院 認知症に関する医療相談

- 相談日時→月曜日～金曜日  
午前9:00～午後3:00
- 電話番号→058-247-2118  
ご本人や家族、関係機関からの様々な相談に専門の相談員が応じます

次号のシリーズ認知症では、「家族や周囲はどうすればいいの？」についてご紹介します。

参考:政府広報オンライン

地域包括支援センターでは、高齢者のみなさんの介護、健康や福祉、医療に関するご相談を受け付けています。  
お気軽にお電話ください!!



羽島市地域包括支援センター  
(高齢者総合相談センター)

☎394-2521

羽島市福祉ふれあい会館内

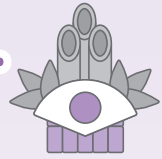




# 児童センター だより



あけまして おめでとうございます  
今年もよろしくお願いします



## はっぴーサロンコーナー

### ● おやこでおやつ作り

～パイ生地を使ったおやつ～

【日 時】2月9日（金）9:45～11:45

【場 所】羽島市福祉ふれあい会館2階  
調理室

【講 師】吉田佳子先生

【対 象】乳幼児と保護者

【定 員】15組

【参加費】1組400円

【申込期間】1月9日（火）

～23日（火）



※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学(体験)していただけます。お気軽にお問い合わせください。

## おひなさま会



【日 時】2月7日（水）10:30～11:30

【場 所】児童センター アリーナ

【内 容】おひなさまクラフト

【対 象】乳幼児と保護者

【定 員】50組

【参加費】無料

【申込期間】1月4日（木）～17日（水）

※かわいいおひなさま作りを行いますので、親子でご参加ください。

## はしま子育て支援チームの活動

### 「ほっとブレイクデー」

【日時】1月10日（水）・2月14日（水）

10:00～12:00

【場所】児童センター 図書室

コーヒーまたは紅茶とパンのセットで130円です。

### 「子育て講座」

【日時】1月25日（木）・2月22日（木）

10:30～11:30

【場所】羽島市福祉ふれあい会館2階

【講師】三神廣子先生

お問合せ：☎090-3447-8082（馬場）

お気軽にご参加ください。

## 全てのお申込みについて

開館時間内に、各専用申込用紙に記入して児童センター事務室の申込箱に入れてください。

1グループ2組までお申込みになれます。

※定員以上の申込みがあった場合は、公開抽選を行います。

### お申込み・お問い合わせは

羽島市児童センター（羽島市福祉ふれあい会館4階）

☎391-1226 FAX391-1622

e-mail : jidokan@hashima-shakyo.or.jp

インターネットURL <http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>

休館日：毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日  
12月29日（金）～1月3日（水）まで休館日です

# 共同募金運動へのご協力 ありがとうございました

## 岐阜県共同募金会羽島市支会

10月1日から12月31日まで実施いたしました共同募金運動（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）に、たくさんの善意をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

結果については、次号の「社協はしま」（3月1日発行予定）にてご報告させていただきます。

12月1日（金）、羽島市仏教会による歳末たすけあい托鉢募金が行われ、全額を寄付いただきました。



▲40年以上続いている活動です。



## 募集

### 学習支援事業 運営ボランティア

ひとり親世帯等で育つ小学生が、「わかった」「できた」という体験を重ねて、「もっと勉強したい」という気持ちになれるきっかけづくりを目的に、1月から学習支援事業を実施

|                       |                             |     |             |          |
|-----------------------|-----------------------------|-----|-------------|----------|
| 実施します。                | 活動日時                        | 人数  | 会場          | 応募資格     |
| この活動に協力してくださる方を募集します。 | 毎月第2・4土曜日の9時～12時頃           | 若干名 | 羽島市福祉ふれあい会館 | 教員経験がある方 |
| 活動内容                  | ひとり親世帯等で育つ小学4年生～中学3年生への学習指導 |     |             |          |

## 情報

### 音訳テープを お貸しします

「音訳サークルはしま」が音訳した本会の広報紙「社協はしま」や、市の広報紙「広報はしま」をカセットテープに録音して無料でお貸ししています。

ご利用を希望される方は、羽島市社会福祉協議会事務局（☎391-0631）までお問い合わせください。※本会のホームページにも「社協はしま」を音訳したデータを掲載しています。

**応募方法** 専用申込書（要・事前入手）を羽島市社会福祉協議会まで提出  
**応募締切** 1月26日（金）  
応募多数の場合は、書類選考を行います。詳細は、羽島市社会福祉協議会事務局（☎391-0631）までお問い合わせください。



### 羽島市福祉ふれあい会館 案内

|    |                                                                   |
|----|-------------------------------------------------------------------|
| 4F | 羽島市児童センター                                                         |
| 3F | 羽島市発達支援センター<br>発達教室も・相談室も                                         |
| 2F | 地域福祉活動センター                                                        |
| 1F | 羽島市社会福祉協議会事務局<br>羽島市福祉ボランティアセンター<br>ふれあい介護支援センター<br>羽島市地域包括支援センター |

### 羽島市社会福祉協議会 休業のお知らせ

12月29日（金）～  
1月3日（水）まで  
年末年始休業期間  
とさせていただきます。

（10月16日から12月10日まで）

匿名1件

◆本会への寄付（敬称略）

ありがとう！  
あったかハート